

授業科目名： 初等教科教育法(外国語)	教員の免許状取得のための 必修科目	単位数： 2単位	担当教員名： 宇佐美 みどり
			担当形態： 単独
実務内容 (実務家教員の場合)	小学校教諭として勤務経験をもつ教員が、外国科における指導内容や指導方法について指導する。		
科目	教科及び教科の指導法に関する科目		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。) ・外国語		
「学位授与の方針」との関係			
DP2.共生社会創造のために、教育、福祉、環境、国際関係、スポーツ身体表現、等の専門的知見を得ることができる(専門知) DP4.個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探究能力を身につけ実践することができる(実践力)			
授業のテーマ及び到達目標			
小学校における外国語活動(中学年)・外国語(高学年)の学習・指導・評価に関する基本的な知識・指導技術を身に付ける。			
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校外国語教育に係る背景や経緯等について理解する。</li> <li>・外国語活動と外国語科の目標等の違いについて理解する。</li> <li>・児童期の第二言語習得の特徴について理解する。</li> <li>・実践に必要な基本的な指導技術を身に付ける。</li> </ul>			
授業計画			
第1回:小学校外国語教育の変遷 第2回:小学校学習指導要領外国語の理解(小学校外国語活動・小学校外国語の目標等) 第3回:小・中・高等学校の接続と連携 第4回:少人数指導や児童の多様性に応じた指導の在り方(TT, ICTの活用) 第5回:第二言語習得の理解 第6回:言語材料の取り扱いとコミュニケーション活動 第7回:他教科との連携と活用 第8回:「聞くこと・話すこと(やりとり・発表)」の指導の在り方と情報機器の活用 第9回:「読むこと・書くこと」の指導の在り方と情報機器の活用 第10回:学習状況の評価と評価の方法(パフォーマンス評価.形成的評価) 第11回:学習指導案の作成①(あいさつ, Oral Introduction) 第12回:学習指導案の作成②(コミュニケーション活動) 第13回:学習指導案の作成③(評価の内容と方法) 第14回:学習指導案の作成④(教師の積極的英語使用) 第15回:初等教科教育法(英語)のまとめ(学習指導案の見直しと修正 他) 科目修得試験			
スクーリングでの学修			
スクーリングではすべての内容について包括的に取り上げる			
テキスト			
文部科学省「小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 外国語活動・外国語編」 <a href="https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2019/03/18/1387017_011.pdf">https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2019/03/18/1387017_011.pdf</a> 「Here We Go !」(光村図書) 推奨: 5年生 6年生 最新版(推奨: 令和5年3月15日 検定済 令和6年2月15日 発行)			
参考書・参考資料等			
学生に対する評価			
スクーリング評価(25%)、レポート評価(25%)、科目修得試験(50%)			